

Count on Me

～みんなを頼って～

江戸川区立清新第二中学校
第2学年通信 No.24

2025. 11. 7

けやき祭を振り返って part2

最高にならなかった歌

A 組

僕は心残りがある。それは、最高をやり切れなかったことである。けやき祭本番で歌えた歌、振れた指揮は悪いものではなく、今までの中であれば比較的良かったものだと言える。だが、不安な面もいくつかあり、勝てるか心配で胸が締め付けられるような感覚だった。金賞を取れるかもしれない、取れないかもしれない、そんな気がかりを午後の部の発表で紛らわしていた。

待望の結果発表が始まった。結果は敗北、銀賞だ。当然僕は何が悪いのか考えた。しかし、それももう終わったこと。そんなことを考えても意味はないと思ってしまった。そんな中、僕が目にしたのは さんの発言だった。本番で負けてしまったのにも関わらず、なぜか反省について話していた。誰もそんなことは望んでいないのではないか、などと疑問を持ちながら聞いていた。しかし、その後の 先生の話で気づいた。まだ来年があるのだと。みんなが落胆するような状態であるのに、 さんだけは未来に向かって歩み始めていた。僕は尊敬の念を抱いた。帰ってからは今できることは何かを考えた。

最高にならなかった。それは言い換えれば、まだ成長の余地があるということだ。もちろん、それだけの気持ちと覚悟が必要だと思う。しかも、そもそも合唱というのは漢字の通り、合わせて歌うことである。今と同じメンバーで来年も合唱できることはないだろう。だが、今日までの経験は来年も変わらない。むしろ個々として経験を増やし続けていくのではないか。来年はもっとそれぞれの個性を出しながらも連携をすることが上達すると思う。3年生になってやる最後のけやき祭に向けて、足りないピースを一つ一つ埋めながら、完璧で最高の合唱を成し遂げることをひとつの目標に、残りの学校生活を楽しんでいきたい。

～練習風景～ 音取り練習・合唱練習・先輩・後輩との交流 さまざまな工夫をしました

協力の大切さ

B 組

今年のけやき祭で私たちのクラスは自由曲「心の瞳」を発表することになった。曲が決まったときは正直あまり気が乗らなかった。歌うのは得意ではないし、みんなの前で声を出すのが少し恥ずかしかったからだ。けれど、毎日の練習を重ねるうちに少しずつ気持ちが変わっていった。最初の頃は音程が合わなかったり、リズムがずれたりして、練習が思うように進まなかった。だが、クラス全員で声を聴き合うようにして、パートごとに意見を出し合い、少しでも良い音を作ろうと工夫した。お互いを認め合い、助け合ううちに、次第にハーモニーがきれいに重なっていった。けやき祭当日、ステージに立った瞬間、緊張よりも不思議な安心感があった。一人ではなくみんながいる、そのことが心強かった。歌い終えた後、自然と拍手と笑顔があふれた。努力の結果が形になった瞬間だった。この合唱を通して私は協力することの大切さを学んだ。誰か一人が頑張るのではなく、みんなで力を合わせることで、より大きな力になる。これからもクラスの仲間と支え合いながら前に進んでいきたい。

けやき祭を終えて

C 組

清二の一大イベントでもある「けやき祭」が無事に終わった。けやき祭までの練習期間、私たちは二つのことを意識しながら練習することができた。

一つ目は「強弱」だ。始めはみんな苦戦していた。しかし、指揮者の人がアドバイスをしてくれたり、パート練習を繰り返したり、改善していくことができた。

二つ目は「歌詞をはっきりと言う」ことだ。歌っていると大きな声で歌おうとするため、初めのことは聞こえにくくなってしまっていた。これを改善していくために、クラスの皆で集まって楽譜を見ながら確認をしたり、できていない部分だけを歌って練習していくことができた。

けやき祭当日、私はすごく緊張していた。また、けやき祭実行委員として仕事をミスらないかという不安もあった。しかし、歌っているときはすごく楽しかった。今まで二週間休まずにキツかった朝練でやったことや、音楽の授業でやったことを全部出し切ることができた。結果発表のときに、自由曲が流れたときはすごくうれしかった。

けやき祭を通して、本気で取り組みれば必ず結果はついてくることを学んだ。キツかった朝練も今では大切な思い出だ。これを今後の学校生活や部活動で生かしていきたい。来年は最後のけやき祭だ。今年の経験を生かして、みんなの心に残る合唱を作り上げたい。また、けやき祭実行委員に入って今年の三年生のようにみんなをまとめ、一、二年生を引っ張っていきたい。そして今年のけやき祭よりもレベルアップさせたけやき祭にしたい。

十一月の予定	10	月	朝礼 自習教室 16:00～17:00	17	月	生徒会朝礼 復習確認テスト②～⑥ 範囲表は裏
	11	火	自習教室 16:00～17:00	18	火	⑥しおり配布・読み合わせ
	12	水	定期考査 1日目 ①社会 ②理科 ③音楽	19	水	職員会議 放:図書室開放
	13	木	定期考査 2日目 ①数学 ②美術 ③技家	20	木	
	14	金	定期考査 3日目 ①国語 ②英語 ③保体	21	金	⑥チャットリ 電話練習

11 月 17 日(月) 復習確認テスト 範囲表

国語	数学	英語	社会	理科
表現 文学的文章 説明的文章 古典 漢字・言語事項	式の計算 式の利用 連立方程式の解き方 連立方程式の利用 1 次関数の基本 1 次関数と方程式 1 次関数の利用 その他、復習問題	リスニングテスト 文法 未来の文 助動詞を使う文 動名詞 その他 読解問題 英作文	<地理分野> 地域調査の手法 自然環境・人口から見た日本 の特色 資源・産業・交通・通信から見た日本の特色 日本の諸地域 ・九州地方 <歴史分野> 産業の発達と元禄文化 江戸幕府の政治改革と化 政文化	物質の分解 物質の結びつき 酸化と還元 化学変化と質量 化学変化と熱 生物と細胞 植物のはたらき 植物のつくり